

# 広報とうかい お知らせ版

人・自然・文化が響き合うまち

# Tokai

November [No.176]

# 11・25

Bi-monthly Magazine  
for The People of Tokai

2006年[平成18年]



## 東海村文化祭2006



# 12月10日(日)は茨城県議会議員 一般選挙の投票日です

～今回の選挙から、投票所入場整理券が変わります～

今回の選挙から、投票所入場整理券がはがき式から封筒式に変わります(下記写真参照)。

また、従来の個人ごとの送付から、世帯ごとの送付となりますので、ミシン目に沿って切り離した上、本人の投票所入場整理券をお持ちください。

詳細については、東海村選挙管理委員会へお問い合わせください。

## 投票できる方

満20歳以上(昭和61年12月11日までに生まれた方)で、村の住民基本台帳に引き

続き3か月以上登録されている方(平成18年9月1日までに転入届出をした方)

## 投票時間

午前7時から午後8時まで

## 期日前投票

投票日に投票することができない方は、期日前投票をご利用ください。

- 期 間 12月2日(土)～9日(土)
- 時 間 午前8時30分～午後8時
- 場 所 役場議会棟1階101会議室
- その他 投票所入場整理券をお持ちください。

## 新しい投票所入場整理券



開封



※開封すると、有権者ごとに投票所入場整理券が切り離せるようになっています。

問 合 せ 東海村選挙管理委員会(企画総務部総務課内) ☎282-1711 内線1313)

## 11月の納付

納付税目 固定資産税第3期分  
 坏土地改良区経常賦課金後期分

11・25号/お知らせ



## 10月の村内交通事故発生状況

	発生件数	死者数	負傷者数
10月中の件数	35	0	46
1月からの累計	196	0	261
前年との比較	-13	±0	+2

役場の電話番号 ☎ 282-1711 (代表) クアッパ / Nov.

## 生きがいデイサービス 参加者募集

健康体操やレクリエーションを通して、仲間づくりをしませんか。

### ●日程等

期 日	場 所
12月5日(火)	真崎コミュニティセンター
12月7日(木)	船場集会所
12月11日(月)	白方コミュニティセンター
12月15日(金)	舟石川コミュニティセンター
12月18日(月)	豊白集会所

- 時 間 午前9時30分～午後3時
- 対 象 村内在住の65歳以上の方
- 内 容 健康体操、レクリエーションなど
- 参加費 350円/回(昼食代)
- 問合せ 東海村地域包括支援センター(☎287-2516)

## 東海村ラージボール卓球大会 参加者募集

卓球のボールよりも大きく軽いボールを使い、ラリーを楽しむことができるラージボール卓球で汗を流してみませんか。



- 日 時 12月15日(金) 午前9時から
- 場 所 総合体育館
- 種 目 ダブルス(Ⅰ部・Ⅱ部・Ⅲ部)
- 参加費 村連盟登録者…400円/人 村連盟未登録者…600円/人
- その他 パートナーは抽選で決定します。
- 申し込み 11月30日(木)までに、所定の申込書に必要事項を記入の上、ファクシミリ(FAX282-3541)で申し込むか、総合体育館の申込箱へ入れてください。
- 問合せ 宇佐美寿一さん(☎282-3541)

## 募集

### 健康体操・健康教室 参加者募集

#### はつらつ健康体操

### ●日程等

期 日	場 所
12月4日(月)	中丸コミュニティセンター
12月15日(金)	石神コミュニティセンター
12月18日(月)	総合福祉センター[絆]
12月22日(金)	舟石川コミュニティセンター

- 時 間 午前9時30分～11時
- 対 象 65歳以上の方
- 講 師 植田和子さん(健康運動指導士)
- 参加費 無料
- 内 容 チューブ体操、ストレッチ体操など

#### いきいき健康教室

### ●日程等

期 日	場 所
12月1日(金)	村松コミュニティセンター
12月6日(水)	石神コミュニティセンター
12月12日(火)	総合福祉センター[絆]

- 時 間 午後1時30分～3時
- 対 象 65歳以上の方
- 講 師 大沢美智子さん(レクリエーションコーディネーター)
- 参加費 無料
- 内 容 リズム体操、ゲームなど

#### その他

①運動のできる服装・靴、タオルや飲み物をお持ちください。②初めての方は、東海村地域包括支援センター(☎287-2516)への申し込みが必要です。

#### 問合せ

東海村地域包括支援センター(☎287-2516)

## 12月の各種相談

場 所	心配ごと相談所(総合福祉センター内)	
問 合 せ	社会福祉協議会(☎282-2804)	
相談日	時間	相談種別
1日(金)	10:00～15:00	心配ごと相談(弁護士相 談 ※予約制)
8日(金)	10:00～12:00	心配ごと相談
15日(金)	10:00～15:00	心配ごと相談 行政相談・人権相談
22日(金)	10:00～12:00	心配ごと相談 行政相談・人権相談

## 12月の休日診療日程

診療時間	午前9時30分～正午、午後1時～2時	
問 合 せ	救急医療情報コントロールシステム(☎241-4199)	
期日	病医院名	電話番号
3日(日)	東原クリニック	283-2301
10日(日)	村立東海病院	282-2188
17日(日)	石井整形外科クリニック	270-5141
23日(土)	村立東海病院	282-2188
24日(日)	茨城東病院	282-1151
30日(土)	尾形クリニック	282-4781
31日(日)	尾形クリニック	282-4781

### 東海ローズバドミントンクラブ会員募集

- 活動日 毎週火・金曜日
- 時 間 火曜日…午後1時30分～4時  
金曜日…午前9時30分～正午
- 場 所 総合体育館
- 対 象 村内在住の方
- 会 費 1,500円/月
- 申し込み・問合せ 薄井敦子さん(☎282-2037)

### 「女声コーラス東海」団員募集

- 活動日時 毎週火曜日 午前10時～正午
- 場 所 合同庁舎
- 会 費 1,500円/月
- 申し込み・問合せ 廣原みち子さん(☎283-1388)

### 親子クリスマス会 参加者募集

- 期 日 12月23日(土)
- 時 間 午前10時～午後0時30分
- 場 所 石神コミュニティセンター
- 対 象 村内在住の母子家庭の親子
- 内 容 輪投げ、ビンゴゲームなど
- そ の 他 昼食(ケーキ付き)、クリスマスプレゼントがあります。
- 申し込み・問合せ 12月4日(月)までに、境洋子さん(東海村母子寡婦福祉会会長 ☎282-4817)へ申し込みください。

### 幼児リトミックサークル「くれよん」平成19年度会員募集

- 活動日 毎週火曜日
- 時 間 3歳児…午前10時～11時 4歳児…午前11時5分～午後0時5分
- 場 所 真崎コミュニティセンター
- 対 象 平成15年4月から平成17年3月までに生まれた幼児とその親
- 内 容 リトミック、工作、紙芝居など
- 会 費 2,100円/月
- そ の 他 ①11月28日(火)の午前10時から、見学会を行います。②見学会終了後、申し込みを受け付けます。
- 問 合 せ 坂爪志津子さん(☎287-3015)

### 「ぽけっとくらぶ」 平成19年度会員募集

- 活動日 水・金曜日(月に6回程度)
- 時 間 ①午前9時50分～10時50分 ②午前11時10分～午後0時10分
- 場 所 村内の各コミュニティセンター
- 対 象 2・3歳児とその親
- 内 容 リトミック、工作、紙芝居など
- 会 費 2,500円/月
- そ の 他 11月29日(水)の午前9時50分から午前11時10分から、体験会を行います(上履きを持参してください)。
- 申し込み・問合せ 大森千秋さん(☎282-9434)

### 親子で楽しむクリスマスコンサート 参加者募集

- 期 日 12月15日(金)
- 時 間 午前10時～11時
- 場 所 総合福祉センター「絆」
- 対 象 村内在住の親子(先着60組)
- 参加費 無料
- 申し込み 12月6日(水)の午前10時から午後4時まで(正午から午後1時までを除く)に、所定の申込用紙に必要事項を記入の上、長堀すこやかハウスへ直接、または地域子育て支援センター(百塚保育所内)へ電話で申し込みください。
- 問合せ 地域子育て支援センター(百塚保育所内 ☎270-5660)

## 12月の健康相談

場 所	保健センター(総合福祉センター内)		
問 合 せ	保健センター(☎282-2797)		
●健康相談	相談名	日時	
	母子健康相談 (乳幼児身体測定、育児相談)	18日(月)	9:30~11:00 13:00~14:00
	元気アップ健康相談 (健康に関する相談)	18日(月)	9:30~11:00 13:00~14:00
●乳幼児健診	健診名	日時	対象児
	乳児	13日(水)	13:15~14:00 平成18年7月生まれの子
	1歳6か月児	15日(金)	13:15~14:00 平成17年5月生まれの子
	3歳児	14日(木)	13:15~14:00 平成15年10月生まれの子
	2歳半歯科	19日(火)	13:15~14:00 平成16年5月生まれの子

●乳幼児教室	教室名	日時	対象児
	赤ちゃん教室	20日(水) 13:20~15:00	平成18年9月生まれの子
●妊婦教室	教室名	日時	内容
		6日(水) 9:30~15:00	助産師・栄養士の講話 調理実習、歯科検診など
	ハローベビー スクール	9日(土) 9:30~11:30	妊婦体操・呼吸法
		16日(土) 9:30~11:30	赤ちゃんのお風呂の入れ方、 パパの妊婦体験
		※9日と16日は、ご家族も一緒に参加できます。	

## 高齢者応援講演会を開催します

認知症の方や精神障がい者の日常生活を法律的に保護する成年後見人制度や、福祉サービス利用の手続きや金銭管理の援助などを行う権利擁護事業について学んでみませんか。

- 期 日 12月11日(月)
- 時 間 午後1時30分~4時30分
- 場 所 テクノ交流館リコッティ
- 演 題 「安全に安心して暮らしていくために成年後見人制度や権利擁護事業について学ぼう~劇団かもめ座のビデオ上演を通して~」
- 講 師 須田幸雄さん、佐々美弥子さん(横浜市社会福祉士会社会福祉士)
- 入 場 料 無料
- 申し込み・問合せ ひたちなか保健所(☎265-5643)

## 住居表示実施に伴う説明会の開催について

村では、住居表示実施に伴い、下図青枠内に在住または事務所を有する方を対象に、説明会を行います。

- 期 日 11月28日(火)~30日(木)
- 時 間 午後7時から
- 場 所 東海文化センター
- 実施地区



- 問 合 せ 福祉部住民課住民係(内線1125)

## エトセトラ

### 図書館からのお知らせ

広報とうかい11月10日号、「図書館トピックス」に掲載した「【巡回】たんぼぼの会によるおはなし会」の日程で変更があります。12月9日(土)は、白方コミュニティセンターで行う予定でしたが、この日は都合により中止することになりました。なお、そのほかは予定どおりに行います。

- 問 合 せ 図書館(☎282-3435)

## 男女共同参画講演会を開催します

- 期 日 11月30日(木)
- 時 間 午後1時30分~3時30分
- 場 所 東海村姉妹都市交流会館
- 演 題 「世界の家族~日本の女性、中国の男性~」
- 講 師 王国玉さん(中国出身)
- 入 場 料 無料
- 問 合 せ 東海村姉妹都市交流会館(☎282-0535)

## 生ポリオワクチンの投与

- 日 程
- ① 12月4日(月) 13:15~14:00
- ② 12月5日(火) 13:15~14:00
- ※①、②のいずれかの日程でお受けください。
- 場 所 保健センター
- 対 象 生後3か月から90か月までの乳幼児
- 投与回数 全部で2回
- そ の 他 当日は自宅で体温を測り、母子手帳、問診票を忘れずにお持ちください。
- 問 合 せ 保健センター(☎282-2797)

## 12月4日から10日は人権週間です

1948年12月10日、国連総会で世界人権宣言が採択されたのを記念して、毎年12月10日は「人権デー」と定められました。法務省と全国人権擁護委員連合会では、12月4日(月)から10日(日)までを「人権週間」として、人権啓発活動を実施しています。人権週間に当たり、自分と同じようにほかの人にも人権があることを再認識し、お互いに相手の立場を考え豊かな人間関係をつくりましょう。

■問合せ 水戸地方法務局(☎227-9911)

## 「個別的労使紛争解決サービス」をご利用ください

茨城県労働委員会では、労働者個人(パートタイマーや派遣社員の方を含む)と使用者との間の紛争解決を目的とする「個別的労使紛争解決サービス」を行っています。弁護士や経営者、労働組合役員などが、あっせん員として労働者・使用者双方の主張の合意点を探り、紛争解決に努めますので、お気軽にご相談ください。

■費用 無料

■問合せ 茨城県労働委員会事務局(☎301-5563 電子メールroudoui@pref.ibaraki.lg.jp)

## 「平成18年度エイズ研修会」を開催します

エイズの正しい知識の普及や感染拡大防止を図ることを目的に、エイズ研修会を行います。

- 期 日 12月7日(木)
- 時 間 午後1時30分～4時30分
- 場 所 茨城県立健康プラザ(水戸市笠原町993-2)
- 内 容 ①活動報告…「水戸保健所における即日検査、夜間検査について」、「ピアカウンセラー活動状況」、「高校生における性行動と性意識調査から」 ②講演…演題/「10代に伝えたいエイズと性感染症」 講師/赤枝恒雄さん(医学博士)
- 入 場 料 無料
- 申し込み・問合せ ひたちなか保健所(☎265-5647)

## 人権教育講演会を開催します

「青少年の人権」をテーマに、相手を思いやる心についての講演会を行います。

- 期 日 12月2日(土)
- 時 間 午後2時～3時30分
- 場 所 中央公民館
- 内 容 演題/「ひとりひとりを大切にす  
る心とは？」 講師/廣瀬和喜さん(茨城県私学協会会長)
- 入 場 料 無料
- 問合せ 教育委員会社会教育課生涯学習係  
(内線1424)

## 東海村社会福祉協議会設立50周年記念 社会福祉大会を開催します

- 日 時 11月30日(木) 午後1時から
- 場 所 東海文化センター
- 内 容 ①長年にわたって福祉の発展に尽力した団体や個人への顕彰 ②記念講演…演題/「夫のかわりはおりまへん～前高槻市長の介護奮闘記～」 講師/江村利雄さん(前高槻市長)
- 入 場 料 無料
- その他 無料の予約制保育サービス(先着20人)がありますので、利用を希望する方は、11月27日(月)までに申し込みください。
- 申し込み・問合せ 社会福祉協議会(☎282-2804)

## 傍 聴 席

### 平成18年第4回東海村議会定例会開催

期 日	開会時間	議 事
12月4日(月)	午前10時	議案上程
12月12日(火)	午前10時	一般質問
12月13日(水)	午前10時	一般質問
12月14日(木)	午前10時	一般質問
12月18日(月)	午前10時	議案審議

### その他

定例会は、傍聴券に住所・氏名を記入するだけで、どなたでも傍聴することができます。また、当日の議会中継は、各コミュニティセンターや総合福祉センター「絆」でも放映します。なお、議会終了1週間後には、議会ホームページ(<http://www.vill.tokai.ibaraki.jp/gikai/>)で議会映像(録画)を配信しますので、ご覧ください。

### 問合せ

議会事務局(内線1281)

### 12月の東海文化センター催し物案内

期日	催し物	開演	主催	入場料
10日(日)	住民参加ミュージカルin東海村 「あしながおじさん」	①11:00 ②14:00	(財)東海村文化・ スポーツ振興財団	一般:1,500円 小学生以下:800円
20日(水)	大谷康子(バイオリン)&榎本潤(ピアノ) クリスマスコンサート	18:30	尾形クリニック	無料
24日(日)	ミュージカル オブ モーツァルト 「アマデウスがやって来た」	①13:30 ②17:00	(社)日本音楽 著作権協会	要招待券

資源物	(単位:日)	燃えないごみ・粗大ごみ・有害ごみ	(単位:日)
真崎・船場・舟石川中丸・外宿2・照沼・原子力機構太田	1・8 15・22	押延・須和間・船場・原子力機構荒谷台	6・20
白方・緑ヶ丘・原子力機構長堀1・原子力機構長堀2・須和間・原子力機構荒谷台・原子力機構箕輪	4・11 18・25	竹瓦・内宿1・内宿2	4・18
舟石川1・外宿1・宿・押延・岡・原子力機構百塚	5・12 19・26	真崎・権現山寮・真砂寮	1・15
内宿1・百塚・内宿2・亀下・豊岡・竹瓦	6・13 20・27	原子力機構長堀1・原子力機構長堀2・長堀寮・舟石川3・原電滝坂・石橋向住宅・外宿1・外宿2	7・21
舟石川2・南台・舟石川3・豊白・川根・原電滝坂	7・14 21・28	緑ヶ丘・南台	5・19
※収集日数は各地域に委ねています。なお、資源物は収集日当日の朝7時から8時30分までに出示してください。		百塚・豊岡・亀下・豊白	13・27
		白方・岡・原子力機構百塚	8・22
		舟石川1	11・25
		原子力機構太田・原子力機構箕輪・宿・川根・照沼	12・26
		舟石川2・舟石川中丸	14・28

燃えるごみ	
月・木曜日	真崎・白方・宿・岡・原子力機構太田・原子力機構箕輪・原子力機構百塚・原子力機構荒谷台・真砂寮・権現山寮・南台・緑ヶ丘・押延・須和間・川根・照沼・豊岡・亀下
火・金曜日	舟石川1・舟石川2・舟石川3・舟石川中丸・百塚・豊白・原子力機構長堀1・原子力機構長堀2・長堀寮・原電滝坂・石橋向住宅・外宿1・外宿2・船場・竹瓦・内宿1・内宿2

## げんきアップ通信 56

「あなたの『も  
しゃ?』が子ど  
もを救う。こ  
れは今年11月の  
「児童虐待防止  
推進月間」標語  
に選定されたも  
のです。

近年、児童虐待に関する相談件数が増加し、親や同居人からの虐待により、子どもの生命が奪われるなどの重大な事件も多発しています。このような事件を聞いて、胸を痛めている方も多いのではないのでしょうか。

それでは、児童虐待とはどういうものなのでしょうか。理解することから始めてみましょう。

**児童虐待とは?**

児童虐待は、次の4つに分類されます。

- ① 身体的虐待：殴る、蹴る、タバコの火を押し付ける、熱湯をかけるなど
- ② ネグレクト(育児放棄)：食事や風呂の世話をしない、病院に連れて行かない、同居人の子どもへの暴力を見過すなど

③ 心理的虐待：存在を否定するよ  
うな暴言、能力以上のことを要  
求してしかるなど

④ 性的虐待：性的行為を強いる、  
性的商品の対象にするなど

**なぜ、起きるの?**

親は子どもに対して愛情をもつて接していると思います。しかし、育児不安や夫婦の不仲、経済苦などでストレスを抱えていたり、身近に知り合いがいなくて社会から孤立していたり、自分自身が幼少期に虐待されていたりするなどの要因で虐待を引き起こしてしまうことがあります。

また、生まれてきた子どもが低出生体重児や多胎児などの場合は、子育ての負担が大きくなり、親がストレスをためやすいため、虐待のリスクが高くなる傾向があるともいわれています。

さらに、親や子どもだけが児童虐待の要因ではありません。子育てを手伝ってくれる周囲の人々の存在や何気ない一言なども要因が複雑に重なり合って起きています。

**もし、虐待を見かけたら**

では、もし、身近に気になる親子がいた場合、どうしたら良いのでしょうか。

まず、保健センターや村の社会福祉課に相談(通告)してください。「通告」は、決して虐待する親を捕まえるための密告ではありません。親の悩みや苦しみに寄り添い、子どもの安全と幸せな暮らしを守ることにつながる大切なきっかけになります。

そして、親自身が自分の気持ちに気付くことが、さらなる児童虐待の防止につながるのです。

今後は、社会全体で重要な課題となっている児童虐待について、理解をいっそう深めるとともに、発生の予防、早期発見・早期対応など、東海村で子育てをして良かったと思える地域になるように、地域の皆さんと行政との協働で子育てを応援していきましよう。

● **問合せ** 保健センター(☎282局2797)



# さわやかインタビュー

Vol.175



田澤悦子さん

(日方中央)

今月のさわやかインタビューは、日本プロセス株式会社勤務の田澤悦子さん(25歳の登場です)。悦子さんはシステムエンジニアとしてコンピュータシステムの設計などを行っている一方で、「毎朝、その日の作業を付せん紙に書いて、スタート地点に並べて張り、終わったらゴール地点へ、全部「ゴールしたら仕事終了」とゲーム感覚を取り入れながら楽しんでいるのだとか。

演劇とダンスをしていた彼女は、ミュージカルの世界に飛び込み、現在、村民参加の「劇団とみかる」のキャスト兼制作担当。仕事をしているとき以外のほとんどの時間を劇団の仲間たちとの舞台づくりに励むほど魅了されているそうです。

そんな彼女に今後の抱負を尋ねると、「女性が仕事をしながら、育児をこなし、さらに趣味をも楽しむことができるような環境をつくりたい」と満面の笑みで話します。

最後に皆さんへメッセージです。「12月10日に上演する『あひながおいとび』でお会いしましょう」。



## ふるさと歴訪 歴史を再発見

水戸藩の在方支配は寛永検地後、3から5くらいの郡制で、郡奉行は水戸城下の自宅に役所を構えていましたが、享和2

(1802)年からは11郡制となり、郡奉行は任地に陣屋を造り在勤しました。

石神郡奉行所の場合は、石神外宿に石神陣屋が置かれ、初代の郡奉行は岡山次郎兵衛でした。その後、加藤孫三郎、川瀬七郎衛門、佐々木彦衛門、梶清次衛門と天保元(1830)年まで続きました。

郡奉行からの達しは庄屋が控えを取り、「御用留」として保管していました。これに対し、郡奉行による農村支配を記した文書を郡方史料といえます(『文献資料調査の実務』)。

郡奉行の「御用留」は、水戸藩関係では茨城県立歴史館所蔵の「紅葉郡奉行所御用留書抜」などの写本が残されていますが、石神陣屋の「御用留」についてはこれまで知られていませんでした。

### 郡奉行加藤孫三郎 と「石神組御用留」



#### 茨城県立東海高等学校教諭 高橋 裕文

たので、ここで茨城大学附属図書館所蔵の「文化六年石神組御用留」を紹介しよう。

この史料の来歴は不詳ですが、当初は「石神御用留」とみられていました。縦29センチメートル、横18・5センチメートルの冊子で、厚さは20センチメートルもあり、全頁が岩のようにくっついてはがれませんでした。しかし、その表紙には「文化六年石神組已御用留、加藤孫三郎」と書かれており、紛れもない石神郡奉行2代目の加藤孫三郎の手になる「御用留」でした。加藤孫三郎は名を泰来といい、文化2(1805)年4月14日から文化9(1812)年4月24日まで郡奉行として石神陣屋に在勤していました(『水府系纂』)。平成14年、茨城大学はこの史料の補修を行い、紙をはがすことに成功し裏打ちをし、10冊(全枚数は993葉)に分けて仕立て直ししました。主な内容として郡方の奉行・手代への褒賞、年貢の田畠永引き、海船・紙すき舟の役金調べ、育子改め、博奕の禁止、90歳以上の者の調査、刃傷事件や処罰の申し渡し、裨蔵・溜池の普請などが記されています。このように「石神組御用留」は郡奉行加藤孫三郎がじかに書きつづったもので、その仕事ぶりがうかがえる貴重な史料です。